

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】令和6年3月6日(2024.3.6)

【国際公開番号】WO2021/194801
 【公表番号】特表2023-518727(P2023-518727A)
 【公表日】令和5年5月8日(2023.5.8)
 【年通号数】公開公報(特許)2023-083
 【出願番号】特願2022-555165(P2022-555165)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 4 8 / 1 6 (2 0 0 9 . 0 1)

H 0 4 W 6 4 / 0 0 (2 0 0 9 . 0 1)

【 F I 】

H 0 4 W 4 8 / 1 6 1 3 1

H 0 4 W 6 4 / 0 0

【手続補正書】

【提出日】令和6年2月26日(2024.2.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ユーザ機器(UE)であって、

ネットワークエンティティからワイヤレスにインバウンド通信信号を受信するように構成された受信機、および前記ネットワークエンティティにワイヤレスにアウトバウンド通信信号を送信するように構成された送信機を備えるランシーバと、前記インバウンド通信信号が、少なくとも第1のダウンリンク測位基準信号および優先度基準を備える、
前記第1のダウンリンク測位基準信号(DL-PRS)のタイミング挙動に基づいて、優先度基準に対して第1のDL-PRSの処理を優先すべきかどうかを決定するための手段とを備え、前記手段は、

測位基準信号を受信および測定するための測定ギャップなしに、前記優先度基準の代わりに前記第1のDL-PRSを測定すべきかどうかを決定するための手段、ここにおいて、前記優先度基準が、前記第1のDL-PRSとは異なる第2のダウンリンク基準信号である、または

前記測定ギャップなしに、前記優先度基準の代わりに前記第1のDL-PRSを測定すべきかどうかを決定するための手段、ここにおいて、前記優先度基準が、前記第1のDL-PRSに対応する前記第1のチャンネルとは異なる第2のダウンリンク基準チャンネルで
あり、前記第1のDL-PRSの前記タイミング挙動が非周期的であることに応答して、前記優先度基準よりも高い処理優先度が前記第1のDL-PRSに与えられる、
前記第1のDL-PRSが優先度を与えられるかどうか決定するために、前記第1のDL-PRSが半永続的である場合、前記ランシーバを介して受信された第1の制御通信を分析するための手段、または

前記第1のDL-PRSが優先度を与えられるかどうか決定するために、前記第1のDL-PRSが周期的である場合、前記ランシーバを介して受信された第2の制御通信を分析するための手段、および

前記第1のDL-PRSの測定を優先するという決定に応答して、前記第1のDL-PRSを測定するための手段

10

20

30

40

50

のうちの少なくとも1つを備える、UE。

【請求項2】

前記UEは、前記第1のダウンリンク測位基準信号が特定のネットワークエンティティから送られたことに応答して、前記第1のダウンリンク測位基準信号のリソース、または前記第1のダウンリンク測位基準信号に対応するリソースセット、または前記第1のダウンリンク測位基準信号に対応する周波数層、または前記第1のダウンリンク測位基準信号の何らかのもの、のうちの少なくとも1つの処理を優先すべきかどうかを決定するための手段を備える、請求項1に記載のUE。

【請求項3】

前記UEが、前記優先度基準に対して前記第1の基準信号の処理を優先すべきかどうかを決定するために、前記第1の基準信号をスケジュールする構成情報における命令を分析するための手段を備える、請求項1に記載のUE。

10

【請求項4】

前記命令が、複数の優先度基準に対応する複数の優先度命令を備え、前記UEが、前記複数の優先度基準のうちのそれぞれ1つに対して前記第1のダウンリンク測位基準信号の処理を優先すべきかどうかを決定するために前記複数の優先度命令の各々を分析するための手段を備え、前記複数の優先度基準の各々が、前記第1の基準信号とは異なる少なくとも1つのそれぞれの第2の基準信号、または少なくとも1つのそれぞれの優先度基準チャンネル、またはそれらの組合せを備える、請求項1に記載のUE。

【請求項5】

前記UEが、前記第1のダウンリンク測位基準信号に対応する前記UEの測位手段によって実装されるべき測位プロシージャに関係するタイミング構成に基づいて、前記優先度基準に対して前記第1のダウンリンク測位基準信号の処理を優先すべきかどうかを決定するための手段を備える、請求項1に記載のUE。

20

【請求項6】

前記UEが、前記第1のダウンリンク測位基準信号の構造にさらに基づいて、前記優先度基準に対して前記第1のダウンリンク測位基準信号の処理を優先すべきかどうかを決定するための手段を備える、請求項1に記載のUE。

【請求項7】

前記UEが、前記第1のダウンリンク測位基準信号と衝突する前記第2の基準信号の何らかのシンボル、または前記優先度基準チャンネルに対応するワイヤレス信号の何らかのシンボルの処理をスキップするための手段と、前記第1のダウンリンク測位基準信号と衝突しない前記第2の基準信号の何らかのシンボル、または前記優先度基準チャンネルに対応する前記ワイヤレス信号の何らかのシンボルを処理するための手段とを備える、請求項1に記載のUE。

30

【請求項8】

前記UEは、

前記第2の基準信号のリソースの何らかの部分が前記第1のダウンリンク測位基準信号の何らかの部分と衝突したことに応答して、前記第2の基準信号の前記リソースの処理をスキップするための手段、または

40

前記第2の基準信号のリソースセットの何らかの部分が前記第1のダウンリンク測位基準信号の何らかの部分と衝突したことに応答して、前記第2の基準信号の前記リソースセットの処理をスキップするための手段、または

前記優先度基準チャンネルに対応するワイヤレス信号の特定のスロットの何らかのシンボルが前記第1の基準信号の何らかの部分と衝突したことに応答して、前記優先度基準チャンネルに対応する前記ワイヤレス信号の前記特定のスロットの処理をスキップするための手段

のうちの少なくとも1つを備える、請求項1に記載のUE。

【請求項9】

ユーザ機器(UE)によって実行される方法であって、前記方法は、

50

ネットワークエンティティからワイヤレスにインバウンド通信信号を受信すること、および、前記ネットワークエンティティにワイヤレスにアウトバウンド通信信号を送信するように構成された送信機と、前記インバウンド通信信号は、少なくとも第1のダウンリンク測位基準信号および優先度基準を備える、

前記第1のダウンリンク測位基準信号(DL-PRS)のタイミング挙動に基づいて、優先度基準に対して第1のDL-PRSの処理を優先すべきかどうかを決定することを備え、前記決定することは、

測位基準信号を受信および測定するための測定ギャップなしに、前記優先度基準の代わりに前記第1のDL-PRSを測定すべきかどうかを決定すること、ここにおいて、前記優先度基準が、前記第1のDL-PRSとは異なる第2のダウンリンク基準信号である、または

前記測定ギャップなしに、前記優先度基準の代わりに前記第1のDL-PRSを測定すべきかどうかを決定すること、ここにおいて、前記優先度基準が、前記第1のDL-PRSに対応する前記第1のチャンネルとは異なる第2のダウンリンク基準チャンネルを備え、前記第1のDL-PRSの前記タイミング挙動が非周期的であることに応答して、前記優先度基準よりも高い処理優先度が前記第1のDL-PRSに与えられる、

前記第1のDL-PRSが優先度を与えられるかどうか決定するために、前記第1のDL-PRSが半永続的である場合、前記トランシーバを介して受信された第1の制御通信を分析すること、または

前記第1のDL-PRSが優先度を与えられるかどうか決定するために、前記第1のDL-PRSが周期的である場合、前記トランシーバを介して受信された第2の制御通信分析すること、および

前記第1のDL-PRSの測定を優先するという決定に応答して、前記第1のDL-PRSを測定すること

のうちの少なくとも1つを備える、方法。

【請求項10】

前記優先度基準に対して前記第1のDL-PRSの処理を優先すべきかどうかを決定することは、前記第1のDL-PRSが特定のネットワークエンティティから送られたことに応答して、

前記第1のDL-PRSのリソース、または

前記第1のDL-PRSに対応するリソースセット、または

前記第1のDL-PRSに対応する周波数層、または

前記第1のDL-PRSの何らかのもの

のうちの少なくとも1つの処理を優先すべきかどうかを決定することを備える、請求項9に記載の方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0192

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0192】

[00251] 値が第1のしきい値を超える(またはそれよりも大きい、またはそれを上回る)という記述は、値が、第1のしきい値よりもわずかに大きい第2のしきい値を満たすか、または超えるという記述と等価であり、たとえば、第2のしきい値は、コンピューティングシステムの分解能において第1のしきい値よりも高い1つの値である。値が第1のしきい値未満である(またはそれ以内である、またはそれを下回る)という記述は、値が、第1のしきい値よりもわずかに低い第2のしきい値以下であるという記述と等価であり、たとえば、第2のしきい値は、コンピューティングシステムの分解能において第1のしきい値よりも低い1つの値である。

以下に本願の出願当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

10

20

30

40

50

[C 1] ユーザ機器 (U E) であって、

ネットワークエンティティからワイヤレスにインバウンド通信信号を受信するように構成された受信機、および前記ネットワークエンティティにワイヤレスにアウトバウンド通信信号を送信するように構成された送信機を備えるトランシーバと、

メモリと、

前記メモリおよび前記トランシーバに通信可能に結合されたプロセッサとを備え、前記プロセッサが、優先度基準に対して第 1 の基準信号の処理を優先すべきかどうかを決定するように構成され、ここにおいて、前記優先度基準が、第 2 の基準信号、または優先度基準チャンネル、またはそれらの組合せを備え、ここにおいて、前記第 1 の基準信号が、測位基準信号を備え、およびここにおいて、前記優先度基準に対して前記第 1 の基準信号の処理を優先すべきかどうかを決定するために、前記プロセッサは、

測定ギャップなしに、前記第 2 の基準信号の代わりに前記第 1 の基準信号を測定すべきかどうかを決定するように構成されること、前記第 1 の基準信号が、第 1 のダウンリンク基準信号を備え、前記第 2 の基準信号が、前記第 1 のダウンリンク基準信号とは異なる第 2 のダウンリンク基準信号を備える、または

前記測定ギャップなしに、前記優先度基準チャンネルの代わりに前記第 1 のダウンリンク基準信号を測定すべきかどうかを決定するように構成されること、ここにおいて、前記優先度基準チャンネルが、ダウンリンクチャンネルを備える、または

前記第 1 のアップリンク基準信号とは異なる第 2 のアップリンク基準信号を備える前記第 2 の基準信号の代わりに、第 1 のアップリンク基準信号を備える前記第 1 の基準信号を送信すべきかどうかを決定するように構成されること、または

前記優先度基準チャンネル上で送信する代わりに前記第 1 のアップリンク基準信号を送信すべきかどうかを決定するように構成されること、ここにおいて、前記優先度基準チャンネルが、アップリンクチャンネルを備える、

のうちの少なくとも 1 つである、 U E 。

[C 2] 前記プロセッサが、前記第 1 の基準信号のタイミング挙動に基づいて、前記優先度基準よりも高い処理優先度を前記第 1 の基準信号に与えるべきかどうかを決定するように構成された、 C 1 に記載の U E 。

[C 3] 前記プロセッサは、前記第 1 の基準信号の前記タイミング挙動が非周期的であることに応答して、前記優先度基準よりも高い処理優先度を前記第 1 の基準信号に与えるように構成された、 C 2 に記載の U E 。

[C 4] 前記プロセッサは、

前記トランシーバを介して受信された第 1 の制御通信に基づいて、前記第 1 の基準信号に処理優先度を与えるべきかどうかを決定することによって、前記第 1 の基準信号の前記タイミング挙動が半永続的であることに応答するように構成されること、または

前記トランシーバを介して受信された第 2 の制御通信に基づいて、前記第 1 の基準信号に処理優先度を与えるべきかどうかを決定することによって、前記第 1 の基準信号の前記タイミング挙動が周期的であることに応答するように構成されること

のうちの少なくとも 1 つである、 C 2 に記載の U E 。

[C 5] 前記プロセッサは、前記第 1 の基準信号が特定のネットワークエンティティから送られたことに応答して、前記第 1 の基準信号のリソース、または前記第 1 の基準信号に対応するリソースセット、または前記第 1 の基準信号に対応する周波数層、または前記第 1 の基準信号の何らかのものうちの少なくとも 1 つの処理を優先すべきかどうかを決定するように構成された、 C 1 に記載の U E 。

[C 6] 前記プロセッサが、前記優先度基準に対して前記第 1 の基準信号の処理を優先すべきかどうかを決定するために、前記第 1 の基準信号をスケジュールする構成情報における命令を分析するように構成された、 C 1 に記載の U E 。

[C 7] 前記命令が、複数の優先度基準に対応する複数の優先度命令を備え、前記プロセッサが、前記複数の優先度基準のうちのそれぞれ 1 つに対して前記第 1 の基準信号の処理を優先すべきかどうかを決定するために前記複数の優先度命令の各々を分析するように

10

20

30

40

50

構成され、前記複数の優先度基準の各々が、前記第 1 の基準信号とは異なる少なくとも 1 つのそれぞれの第 2 の基準信号、または少なくとも 1 つのそれぞれの優先度基準チャネル、またはそれらの組合せを備える、C 6 に記載の UE。

[C 8] 前記プロセッサが、前記第 1 の基準信号に対応する前記プロセッサによって実装されるべき測位プロシージャに係るタイミング構成に基づいて、前記優先度基準に対して前記第 1 の基準信号の処理を優先すべきかどうかを決定するように構成された、C 1 に記載の UE。

[C 9] 前記プロセッサは、前記プロセッサが測位用のサウンディング基準信号を提供するための命令を受信したかどうかに基づいて、前記優先度基準に対して前記第 1 の基準信号の処理を優先すべきかどうかを決定するように構成された、C 1 に記載の UE。

10

[C 1 0] 前記プロセッサが、前記第 1 の基準信号の構造に基づいて、前記優先度基準に対して前記第 1 の基準信号の処理を優先すべきかどうかを決定するように構成された、C 1 に記載の UE。

[C 1 1] 前記優先度基準に対して前記第 1 の基準信号の処理を優先するために、前記プロセッサが、前記第 1 の基準信号と衝突する前記第 2 の基準信号の何らかのシンボル、または前記優先度基準チャネルに対応するワイヤレス信号の何らかのシンボルの処理をスキップすることと、前記第 1 の基準信号と衝突しない前記第 2 の基準信号の何らかのシンボル、または前記優先度基準チャネルに対応する前記ワイヤレス信号の何らかのシンボルの処理することとを行うように構成された、C 1 に記載の UE。

[C 1 2] 前記第 1 の基準信号の処理を優先するために、前記プロセッサは、前記第 2 の基準信号のリソースの何らかの部分が前記第 1 の基準信号の何らかの部分と衝突したことに応答して、前記第 2 の基準信号の前記リソースの処理をスキップするように構成されること、または

20

前記第 2 の基準信号のリソースセットの何らかの部分が前記第 1 の基準信号の何らかの部分と衝突したことに応答して、前記第 2 の基準信号の前記リソースセットの処理をスキップするように構成されること、または

前記優先度基準チャネルに対応するワイヤレス信号の特定のスロットの何らかのシンボルが前記第 1 の基準信号の何らかの部分と衝突したことに応答して、前記優先度基準チャネルに対応する前記ワイヤレス信号の前記特定のスロットの処理をスキップするように構成されること

30

のうちの少なくとも 1 つである、C 1 に記載の UE。

[C 1 3] ユーザ機器 (UE) であって、ネットワークエンティティからワイヤレスにインバウンド通信信号を受信するように構成された受信機、および前記ネットワークエンティティにワイヤレスにアウトバウンド通信信号を送信するように構成された送信機を備えるトランシーバと、

優先度基準に対して第 1 の基準信号の処理を優先すべきかどうかを決定するための手段とを備え、ここにおいて、前記優先度基準が、第 2 の基準信号、または優先度基準チャネル、またはそれらの組合せを備え、ここにおいて、前記第 1 の基準信号が、測位基準信号を備え、およびここにおいて、前記優先度基準に対して前記第 1 の基準信号の処理を優先すべきかどうかを決定するための前記手段は、

40

測定ギャップなしに、前記第 2 の基準信号の代わりに前記第 1 の基準信号を測定すべきかどうかを決定するための手段、前記第 1 の基準信号が、第 1 のダウンリンク基準信号を備え、前記第 2 の基準信号が、前記第 1 のダウンリンク基準信号とは異なる第 2 のダウンリンク基準信号を備える、または

前記測定ギャップなしに、前記優先度基準チャネルの代わりに前記第 1 のダウンリンク基準信号を測定すべきかどうかを決定するための手段、ここにおいて、前記優先度基準チャネルが、ダウンリンクチャネルを備える、または

前記第 1 のアップリンク基準信号とは異なる第 2 のアップリンク基準信号を備える前記第 2 の基準信号の代わりに、第 1 のアップリンク基準信号を備える前記第 1 の基準信号を送信すべきかどうかを決定するための手段、または

50

前記優先度基準チャンネル上で送信する代わりに前記第1のアップリンク基準信号を送信すべきかどうかを決定するための手段、ここにおいて、前記優先度基準チャンネルが、アップリンクチャンネルを備える、

のうちの少なくとも1つを備える、UE。

[C14] 前記UEが、前記第1の基準信号のタイミング挙動に基づいて、前記優先度基準よりも高い処理優先度を前記第1の基準信号に与えるべきかどうかを決定するための手段を備える、C13に記載のUE。

[C15] 前記UEは、前記第1の基準信号の前記タイミング挙動が非周期的であることに応答して、前記優先度基準よりも高い処理優先度を前記第1の基準信号に与えるための手段を備える、C14に記載のUE。

[C16] 前記UEが、

前記トランシーバを介して受信された第1の制御通信に基づいて、前記第1の基準信号に処理優先度を与えるべきかどうかを決定することによって、前記第1の基準信号の前記タイミング挙動が半永続的であることに応答するための手段、または

前記トランシーバを介して受信された第2の制御通信に基づいて、前記第1の基準信号に処理優先度を与えるべきかどうかを決定することによって、前記第1の基準信号の前記タイミング挙動が周期的であることに応答するための手段

のうちの少なくとも1つを備える、C14に記載のUE。

[C17] 前記UEは、前記第1の基準信号が特定のネットワークエンティティから送られたことに応答して、前記第1の基準信号のリソース、または前記第1の基準信号に対応するリソースセット、または前記第1の基準信号に対応する周波数層、または前記第1の基準信号の何らかのものの中のうちの少なくとも1つの処理を優先すべきかどうかを決定するための手段を備える、C13に記載のUE。

[C18] 前記UEが、前記優先度基準に対して前記第1の基準信号の処理を優先すべきかどうかを決定するために、前記第1の基準信号をスケジューリングする構成情報における命令を分析するための手段を備える、C13に記載のUE。

[C19] 前記命令が、複数の優先度基準に対応する複数の優先度命令を備え、前記UEが、前記複数の優先度基準のうちのそれぞれ1つに対して前記第1の基準信号の処理を優先すべきかどうかを決定するために前記複数の優先度命令の各々を分析するための手段を備え、前記複数の優先度基準の各々が、前記第1の基準信号とは異なる少なくとも1つのそれぞれの第2の基準信号、または少なくとも1つのそれぞれの優先度基準チャンネル、またはそれらの組合せを備える、C18に記載のUE。

[C20] 前記UEが、前記第1の基準信号に対応する前記UEの測位手段によって実装されるべき測位プロシージャに関係するタイミング構成に基づいて、前記優先度基準に対して前記第1の基準信号の処理を優先すべきかどうかを決定するための手段を備える、C13に記載のUE。

[C21] 前記UEは、前記UEが測位用のサウンディング基準信号を提供するための命令を受信したかどうかに基づいて、前記優先度基準に対して前記第1の基準信号の処理を優先すべきかどうかを決定するための手段を備える、C13に記載のUE。

[C22] 前記UEが、前記第1の基準信号の構造に基づいて、前記優先度基準に対して前記第1の基準信号の処理を優先すべきかどうかを決定するための手段を備える、C13に記載のUE。

[C23] 前記UEが、前記第1の基準信号と衝突する前記第2の基準信号の何らかのシンボル、または前記優先度基準チャンネルに対応するワイヤレス信号の何らかのシンボルの処理をスキップするための手段と、前記第1の基準信号と衝突しない前記第2の基準信号の何らかのシンボル、または前記優先度基準チャンネルに対応する前記ワイヤレス信号の何らかのシンボルを処理するための手段とを備える、C13に記載のUE。

[C24] 前記UEは、

前記第2の基準信号のリソースの何らかの部分が前記第1の基準信号の何らかの部分と衝突したことに応答して、前記第2の基準信号の前記リソースの処理をスキップするため

10

20

30

40

50

の手段、または

前記第 2 の基準信号のリソースセットの何らかの部分と前記第 1 の基準信号の何らかの部分と衝突したことに応答して、前記第 2 の基準信号の前記リソースセットの処理をスキップするための手段、または

前記優先度基準チャネルに対応するワイヤレス信号の特定のスロットの何らかのシンボルが前記第 1 の基準信号の何らかの部分と衝突したことに応答して、前記優先度基準チャネルに対応する前記ワイヤレス信号の前記特定のスロットの処理をスキップするための手段

のうちの少なくとも 1 つを備える、C 1 3 に記載の UE。

[C 2 5] 方法であって、

優先度基準に対して第 1 の基準信号の UE (ユーザ機器) による処理を優先すべきかどうかを決定することを備え、ここにおいて、前記優先度基準が、第 2 の基準信号、または優先度基準チャネル、またはそれらの組合せを備え、ここにおいて、前記第 1 の基準信号が、測位基準信号を備え、およびここにおいて、前記優先度基準に対して前記第 1 の基準信号の処理を優先すべきかどうかを決定することは、

測定ギャップなしに、前記第 2 の基準信号の代わりに前記第 1 の基準信号を測定すべきかどうかを決定すること、前記第 1 の基準信号が、第 1 のダウンリンク基準信号を備え、前記第 2 の基準信号が、前記第 1 のダウンリンク基準信号とは異なる第 2 のダウンリンク基準信号を備える、または

前記測定ギャップなしに、前記優先度基準チャネルの代わりに前記第 1 のダウンリンク基準信号を測定すべきかどうかを決定すること、ここにおいて、前記優先度基準チャネルが、ダウンリンクチャネルを備える、または

前記第 1 のアップリンク基準信号とは異なる第 2 のアップリンク基準信号を備える前記第 2 の基準信号の代わりに、第 1 のアップリンク基準信号を備える前記第 1 の基準信号を送信すべきかどうかを決定すること、または

前記優先度基準チャネル上で送信する代わりに前記第 1 のアップリンク基準信号を送信すべきかどうかを決定すること、ここにおいて、前記優先度基準チャネルが、アップリンクチャネルを備える、

のうちの少なくとも 1 つを備える、方法。

[C 2 6] 前記第 1 の基準信号の処理を優先すべきかどうかを決定することが、前記第 1 の基準信号のタイミング挙動に基づいて、前記優先度基準よりも高い処理優先度を前記第 1 の基準信号に与えるべきかどうかを決定することを備える、C 2 5 に記載の方法。

[C 2 7] 前記優先度基準に対して前記第 1 の基準信号の処理を優先すべきかどうかを決定することは、前記第 1 の基準信号が特定のネットワークエンティティから送られたことに応答して、前記第 1 の基準信号のリソース、または前記第 1 の基準信号に対応するリソースセット、または前記第 1 の基準信号に対応する周波数層、または前記第 1 の基準信号の何らかのものうちの少なくとも 1 つの処理を優先すべきかどうかを決定することを備える、C 2 5 に記載の方法。

[C 2 8] 前記優先度基準に対して前記第 1 の基準信号の処理を優先すべきかどうかを決定することは、前記 UE が測位用のサウンディング基準信号を提供するための命令を受信したかどうかに基づいて、前記優先度基準に対して前記第 1 の基準信号の処理を優先すべきかどうかを決定することを備える、C 2 5 に記載の方法。

[C 2 9] 非一時的プロセッサ可読記憶媒体であって、ユーザ機器 (UE) のプロセッサに、

優先度基準に対して第 1 の基準信号の処理を優先すべきかどうかを決定させるプロセッサ可読命令を備え、ここにおいて、前記優先度基準が、第 2 の基準信号、または優先度基準チャネル、またはそれらの組合せを備え、ここにおいて、前記第 1 の基準信号が、測位基準信号を備え、およびここにおいて、前記優先度基準に対して前記第 1 の基準信号の処理を優先すべきかどうかを決定するために、前記プロセッサ可読命令は、

測定ギャップなしに、前記第 2 の基準信号の代わりに前記第 1 の基準信号を測定すべ

10

20

30

40

50

きかどうかを前記プロセッサに決定させるプロセッサ可読命令、前記第 1 の基準信号が、第 1 のダウンリンク基準信号を備え、前記第 2 の基準信号が、前記第 1 のダウンリンク基準信号とは異なる第 2 のダウンリンク基準信号を備える、または

前記測定ギャップなしに、前記優先度基準チャネルの代わりに前記第 1 のダウンリンク基準信号を測定すべきかどうかを前記プロセッサに決定させるプロセッサ可読命令、ここにおいて、前記優先度基準チャネルが、ダウンリンクチャネルを備える、または

前記第 1 のアップリンク基準信号とは異なる第 2 のアップリンク基準信号を備える前記第 2 の基準信号の代わりに、第 1 のアップリンク基準信号を備える前記第 1 の基準信号を送信すべきかどうかを前記プロセッサに決定させるプロセッサ可読命令、または

前記優先度基準チャネル上で送信する代わりに前記第 1 のアップリンク基準信号を送信すべきかどうかを前記プロセッサに決定させるプロセッサ可読命令、ここにおいて、前記優先度基準チャネルが、アップリンクチャネルを備える、

のうちの少なくとも 1 つを備える、記憶媒体。

[C 3 0] 前記第 1 の基準信号の処理を優先すべきかどうかを決定するために、前記プロセッサ可読命令が、前記第 1 の基準信号のタイミング挙動に基づいて、前記優先度基準よりも高い処理優先度を前記第 1 の基準信号に与えるべきかどうかを前記プロセッサに決定させるためのプロセッサ可読命令を備える、C 2 9 に記載の記憶媒体。

10

20

30

40

50